

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（12月分）

留学先大学：Vytautas Magnus University

氏名：佐藤 誠

【クリスマスマーケット】

12月の初旬から、旧市街にある広場にて“クリスマスマーケット”が開催されます。クリスマスマーケットとは、日本でいう夏祭りのようなもので、冬にぴったりなホットワインやホットチョコレート、またクリスマスクッキーなどその期限定の屋台と煌びやかなクリスマスツリーが立ち並び、1年間の中でも大変盛り上がるイベントの一つになっています。またこのイベントはリトアニアだけでなく、欧州各国で開催されるので、地域の特徴を楽しめることもリトアニア留学の醍醐味であると思います。特に私の留学先のカウナスと首都のヴィリニユスが、クリスマスツリーの美しさを例年競い合っているそうです。開会式典では、容易に歩けないくらい人混みがありました。



カウナスのクリスマスマーケット



ビリニユスのクリスマスマーケット

【学期末試験について】

12月初旬から中旬にかけて、学期末試験がありました。試験の日時は、通常の授業の時間帯とは違い自動的に決められます。そのため都合が合わない場合は担当教員に相談すれば、柔軟に代替りの日時を提案してくれます。VDUの大学の規則として、どの科目も期末試験が成績の50%以上を占めているので、通常以上に図書館は混雑している状況が続いています。今期は6つの授業を履修していましたが、無事に全ての単位を得ることができました。VDUの魅力の1つとして、専門の学科に所属するのですが、それ以外の学科の科目を履修できたり、学士過程以外にも修士課程の授業も履修できたりすることです。私の場合、政治科学外交学部にも所属していましたが、その他の社会科学部の授業（ジェンダー論や社会学・人類文化学概論など）も履修していました。この留学では主に国際関係と政治学の授業を履修していましたが、日本では履修することのできない科目も多くあるので、欧州諸国または政治機関の外交政策や内政政策に興味がある人にはお勧めです。

【杉原記念館でのインターンシップ】

留学中に大変お世話になった杉原記念館のスタッフが送迎会を開いてくれました。いつも温かく迎え入れてくれたことや、真摯に助言をくれたこと、また私たちの提案に対しても前向きに受け止めてくれたことを心から感謝しています。

このインターンシップがなければ、ある1人の日本人が行った誇らしい人道的行為と向き合うこともなかっただろうし、第二次世界大戦当時の状況や結果から、現在に活かせることを考えさせられることもなかったと思います。この記念館での貴重な体験を発信していけるようにしたいと考えています。

